



下関をもっと好きになる!



今回、私たちは川棚温泉を訪れました！
川棚温泉といえば、下関を代表する温泉街で、瓦そば発祥の地としても有名ですが、青龍伝説の地ということを皆さんご存じですか？

青龍伝説とは、その昔この地に青龍がすむ沼がありました。大地震で沼が消失し、青龍も力を失いました。それにより日照りが続き、作物は枯れ、村人は疫病にも苦しみました。困った村人たちは、青龍を祭る社を建て、祈り続けました。ある日、青龍の沼があった場所に畑を作

ろうと地面を掘ると、温泉が湧き出し、その湯で病が治ったと伝えられています。もちろん、諸説あり！とのこと。

青龍伝説の詳しい資料や、川棚温泉にまつわる資料は烏山民俗資料館で見ることができます。温泉街を散策すると無料の手湯足湯や旅館、落ち着いた雰囲気のカフェも多くありました。

街全体が自然豊かな景観で癒され、人懐っこい猫もかわいかったです。

ぜひ、休日に訪れてみてください！



市立大学SCU

地域魅力拡散し隊



川棚の街



松尾神社



瓦そば



手湯・足湯



HIKIDA YUTO

菊川地域 足田 優人 隊員 (ひきだ ゆうと)

海外でのプレー経験もある現役プロサッカー選手。現在はFCバレイン下関で活躍する傍ら、地域おこし協力隊として、菊川スポーツクラブで、スポーツを通して地域を盛り上げています。令和7年4月1日着任。

スポーツを通して菊川町をもっと盛り上げる

着任以来、体力向上ゲストティーチャーとして菊川町内の小学校を訪問しています。先生方から「体力テストの結果、児童たちの体力低下が課題」という話を伺い、現役アスリートの強みを生かして活動。昼休みに児童たちと一緒に体を動かしたり、体育の授業でお手本を見せたりするなど、運動能力の向上・授業の質の向上に取り組んでいます。

児童たちからニックネームを付けてもらえて、「ヒッキー、ドッジボールやろう!」「また来てね!」と声を掛けてもらえることが、大きなやりがいになっています。

平日は菊川スポーツクラブで活動しています。お気軽に「ヒッキー〇〇〇やろう!」とお声掛けください。一緒にスポーツを楽しみながら、交流の輪を広げていきましょう。



下関市地域おこし協力隊員は8人です(7月14日現在)